

★ いま学校では

新潟市立関屋中学校 No. 2

電話 025-266-4131

<http://www.sekiya-j.city-niigata.ed.jp/>

2025年5月29日 発行

校外学習が行われました

3年生 修学旅行



4月19日（土）～21日（月）にかけて、「My memory ～1人1人の最高を～」をスローガンに掲げ、昨年度より実行委員を中心に取り組んできた関西への修学旅行へ行ってきました。万博開催期間中で、関西は外国の方々を中心とする観光客でとてもにぎわっている中での充実した活動となりました。

○奈良の大仏の大きさ、そして、思いもよらぬ暑さと外国人観光客の多さへの驚き。

○定刻までに全班帰還完了した京都班別自主研修

○短時間で活発な情報・意見交換。翌日の行動につなげた代表者会

○ホテル杉長名物「すき焼き食べ放題」食べに食べて、5月29日現在、日本一

また、事後アンケートでは、クラス別研修、京都班別自主研修、USJ 研修などの2泊3日の活動を通して得た学びや気づきは、「奈良・京都の歴史的な背景や文化の理解」「計画性と時間管理の大切さ」「人との関わり」「予期せぬ事態に対する柔軟性」「周囲の人々への感謝の気持ち」など、多岐にわたっていました。私が特に注目したいのは、「みんなと協力してやることは楽しい」「友だちと何かすれば、最高のことができる」です。1人でやっていたのでは決して味わえない楽しさ、充実感、達成感があることを実感したのでしょう。日々の学級・学年生活、わか松祭、音楽発表会、きっと今年1年間の大きなエネルギーになるに違いありません。

新潟に戻り、飛行機を降りた瞬間に感じた肌寒さ。「新潟って、こんなに寒かったんだ」また、各バス停などで、保護者の方々がお子さんを出迎えていただいた姿にホッと、無事新潟に戻ってきたことを実感しました。2泊3日、笑顔で元気いっぱいに活動し、真剣に明日のことを考え抜いている姿に、今後のさらなる成長を確信した奈良・京都の修学旅行でした。

（3学年主任 齋藤 賢一）

2年生 新潟フィールドワーク

4月23日（水）に新潟フィールドワークが行われました。

朝からの雨で心配していましたが、生徒たちは元気に出発していきました。

学年35班がそれぞれの計画に従い、新潟市内の様々な場所を回り、

見学や体験をしてきました。新しいクラス、まだ話したことがあまりない友達と



「どこに行くか」「どうやって行くか」「どれくらいかかるか」など悩みながら計画を立てました。予定通りには行けなかった班やバスや電車に乗り遅れた班もありましたが、どの班も臨機応変に行動することができました。遅れそうになった班は汗をかきながら走ってきて『時間』を守ろうとする気持ちが伝わった1日でした。

まとめ活動として、班でそれぞれの見学地の見どころや新潟の魅力を伝える発表資料を作成しました。学級発表・学年発表ではどの班も、クイズを取り入れたり、写真を効果的に使ったりと見応えのある発表を行いました。体験したことや経験したことを発表する素晴らしい活動となりました。

(2学年主任 間 智子)

1年生 関屋ウォークラリー

4月23日(水)に関屋ウォークラリーが行われました。当日の天気予報は雨で開催できるか不安もありましたが、なんとか天気が回復し、無事行うことができました。ほとんどすべての班が計画に従い、時間内にみんなで関屋地区を巡り帰ってくることができました。

そして多くのミッションをクリアしてくることができました。自分たちの住んでいる地域ですが新たな発見もあったようです。

入学して約2週間、新しい学校・学級・班での活動でした。しかし、事前準備からどのクラスも和気あいあいと班員全員で意見を出し合い計画を立てました。そして目標の達成に向けて協力して活動するというよい経験ができました。今後の中学校生活の様々な活動に生きていく行事となりました。

現在は学年の発表会に向けて個人でレポート(アルバム)を作成して本番に向けて練習をしています。しっかり発表し合い、こちらもよい会にして欲しいと思います。

(1学年主任 伊藤 篤志)



授業参観・PTA総会、生徒総会

5月15日(木)に授業参観ならびにPTA総会が開催されました。お忙しい中、たくさんの保護者の方にご来校いただき、ありがとうございました。5限の授業参観には、全校の半数以上のご家庭がご参観くださり、特に初めての授業参観となる1学年では、特に多くの保護者の方々にご参観いただきました。また、その後のPTA総会も150名を超える保護者の方々にご出席いただき、全ての議案が滞りなく可決されました。

さらに、5月16日(金)には、生徒総会が開かれました。事前に読み込んだiPadの議案書を審議し、疑問点は代表者が質問し、制服の上着を使って採決をとるなど、全ての生徒が主体的に参加し、今年度の生徒会活動について真剣に考え、方針を決めました。